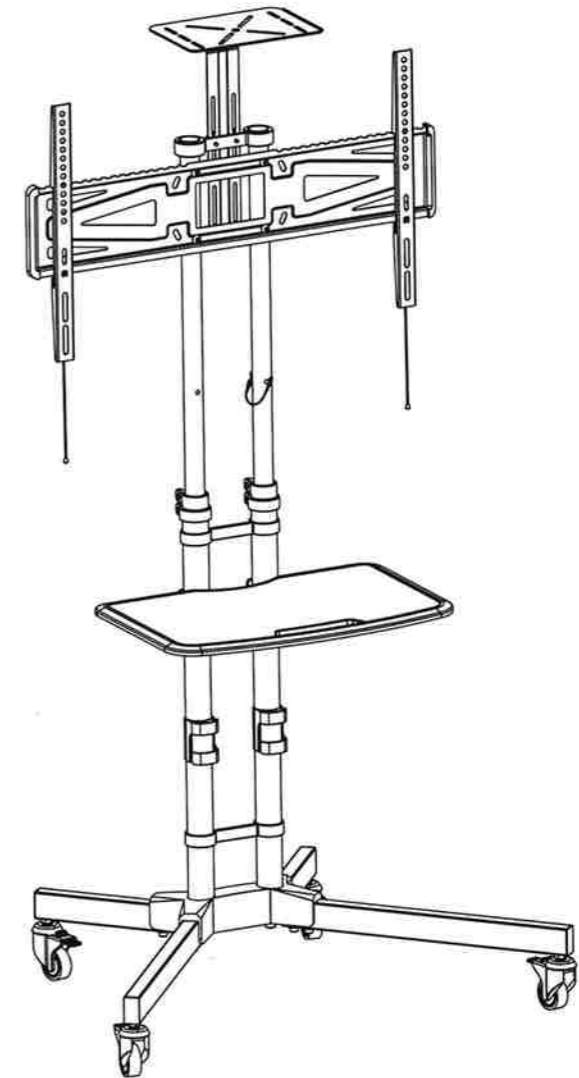
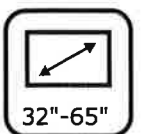
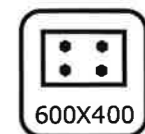


**Loctek**<sup>®</sup>  
— ERGONOMIC —



**型番 : P3B**  
取り扱い説明書



## パッケージ内容

### 部品構成

01		x4	08		x2	15		x2
02		x2	09		x2	16		x1
03		x2	10		x2	17		x1
04		x1	11		x1	18		x2
05		x2	12		x1	19		x2
06		x2	13		x1	20		x1
07		x1	14		x2	21		x2
						22		x2

### テレビ取り付け用ボルトセット

A1.	A2.	A3.	A4.	A5.	A6.
M4X25mm (X4)	M5X25mm (X4)	M6X25mm (X4)	M8X25mm (X4)	M6X35mm (X4)	M8X36mm (X4)
A7.	A8.	A9.	A10.	A11.	A12.
M6X45mm (X4)	M8X45mm (X4)	M8X55mm (X4)	(X4)	(X4)	(X4)

### 壁面用ボルトセット

B.	C.	D.	E.	F.	G.	H.
M6 X 20mm (X2)	M6 (X2)	M6X8mm (X4)	M10 X 16mm (X2)	10.5 X 20 X 2.0 (X2)	M6 X 12mm (X4)	St4.2 X 10mm (X8)
I.	J.	K.	L.	M.	N.	
M8 (X4)	M8 X 45mm (X4)	M8 X 55mm (X8)	8.5 X 20 X 2.0 (X12)	(X1)	3X3,5X5,6X6,8X8 六角レンチ(X4)	

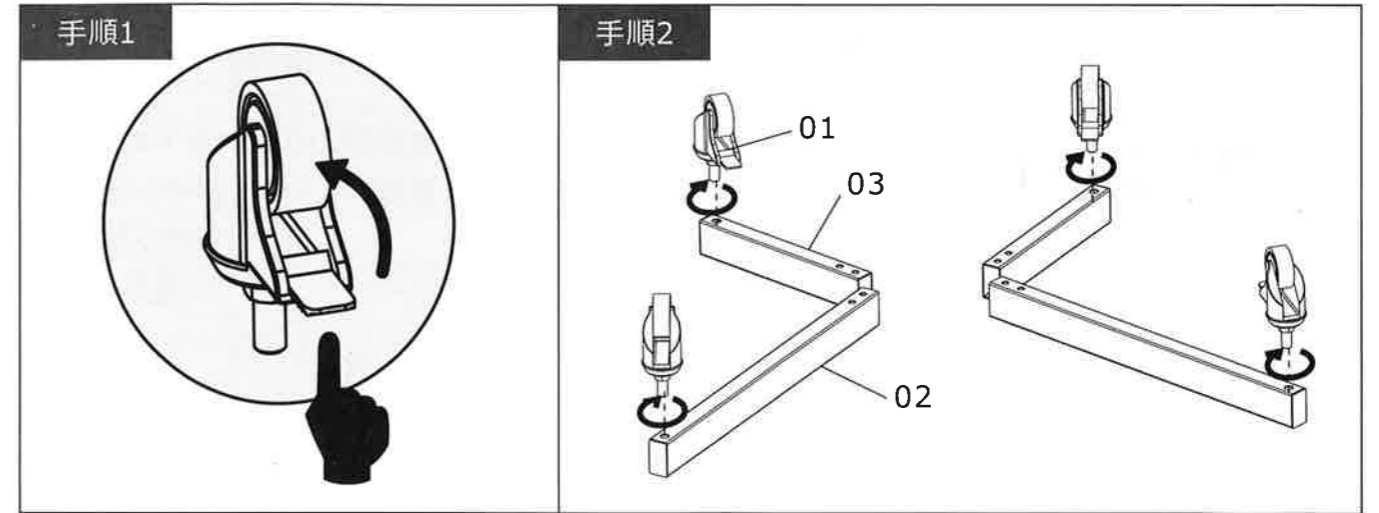
### 組み立て用工具 (注: ご用意ください)



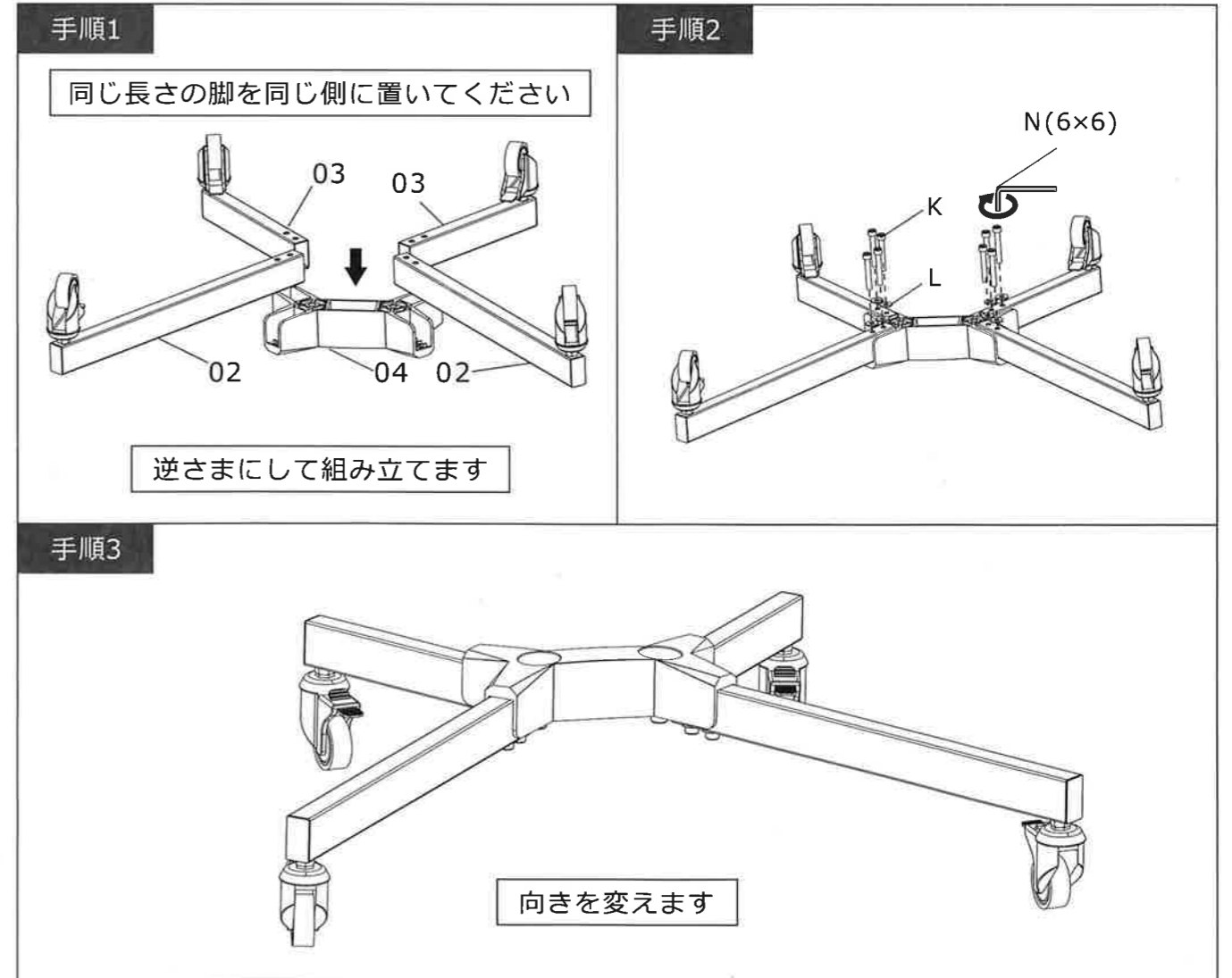
## 組み立てステップ

### ステップ1.1: 脚の組み立て

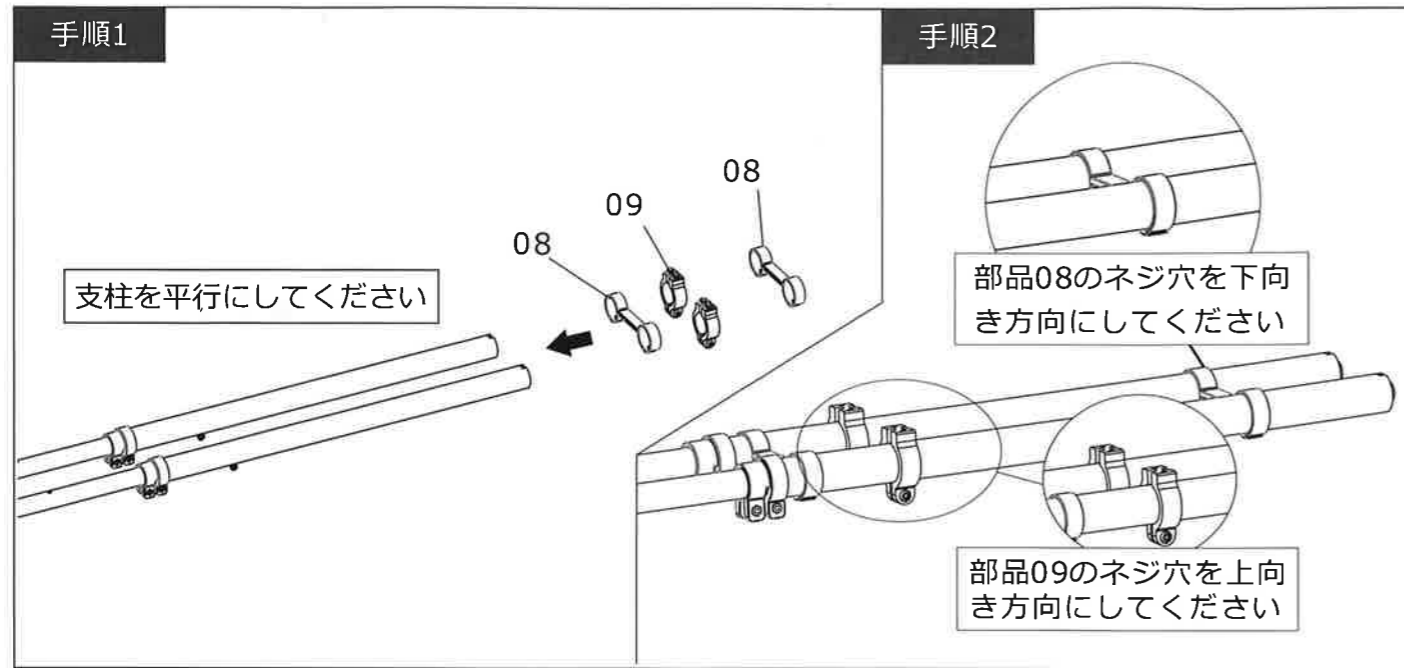
まずキャスターのロックをかけてください



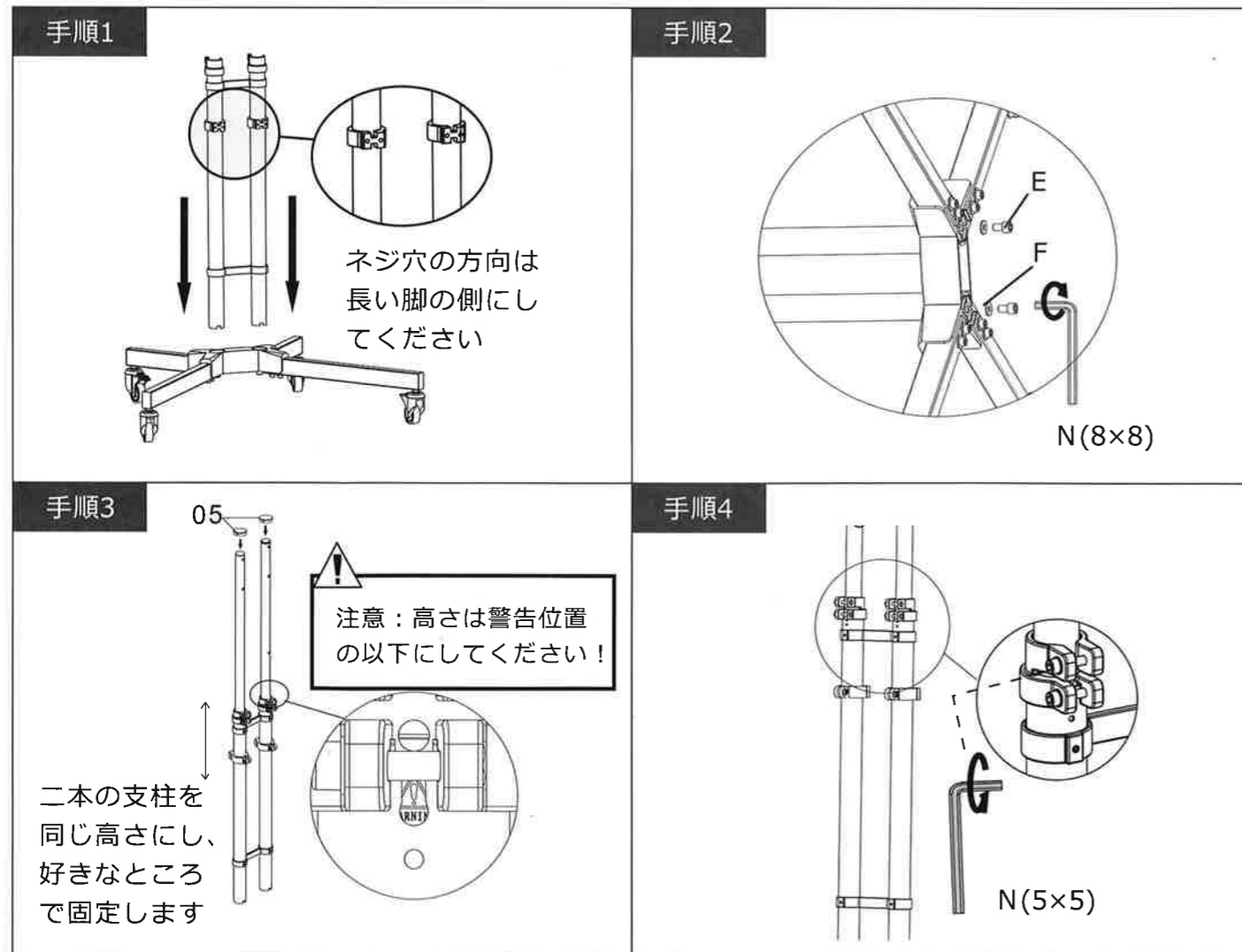
### ステップ1.2: 脚の組み立て



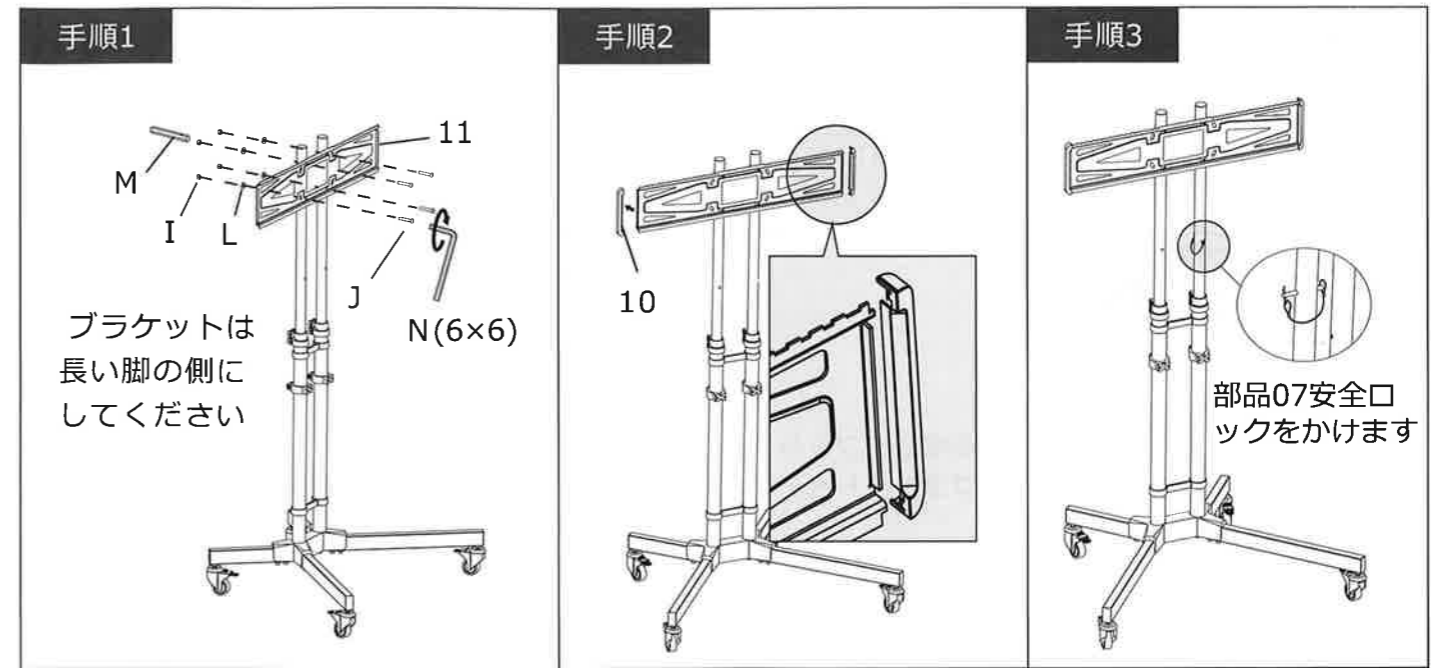
## ステップ2.1：支柱の組み立て



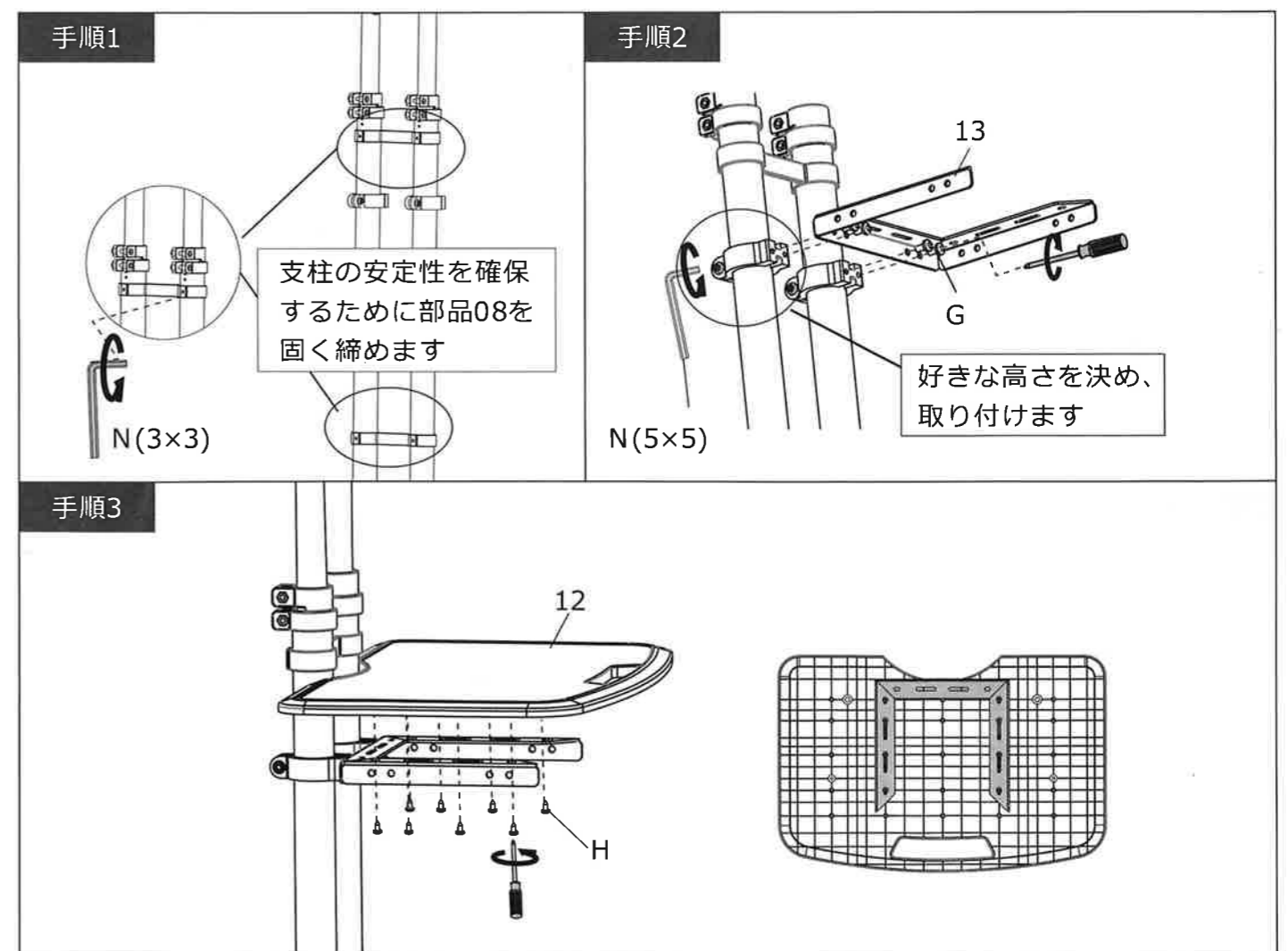
## ステップ2.2：支柱の組み立て



## ステップ3：テレビブラケットの取り付け



## ステップ4：棚板の取り付け



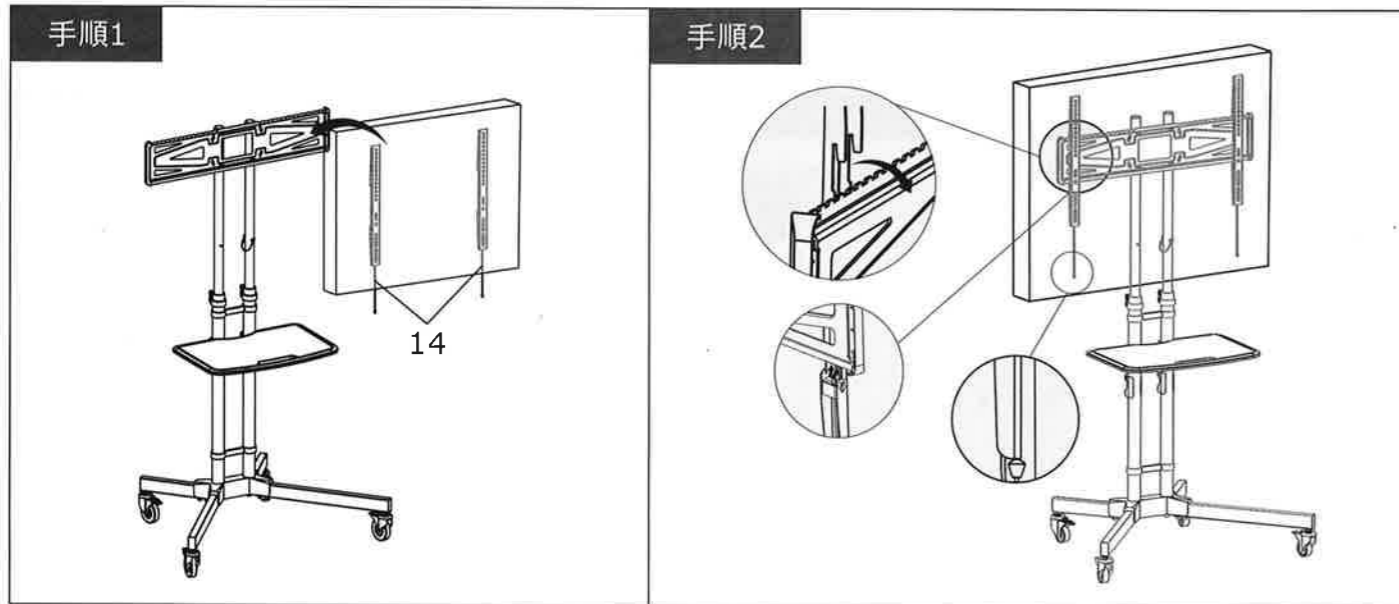
## ステップ5.1: テレビの取り付け

ねじでテレビ用ブラケット(14)をテレビの裏面に取付けます。  
VESA穴のサイズによって、ねじ (A1-A9) を選択します。

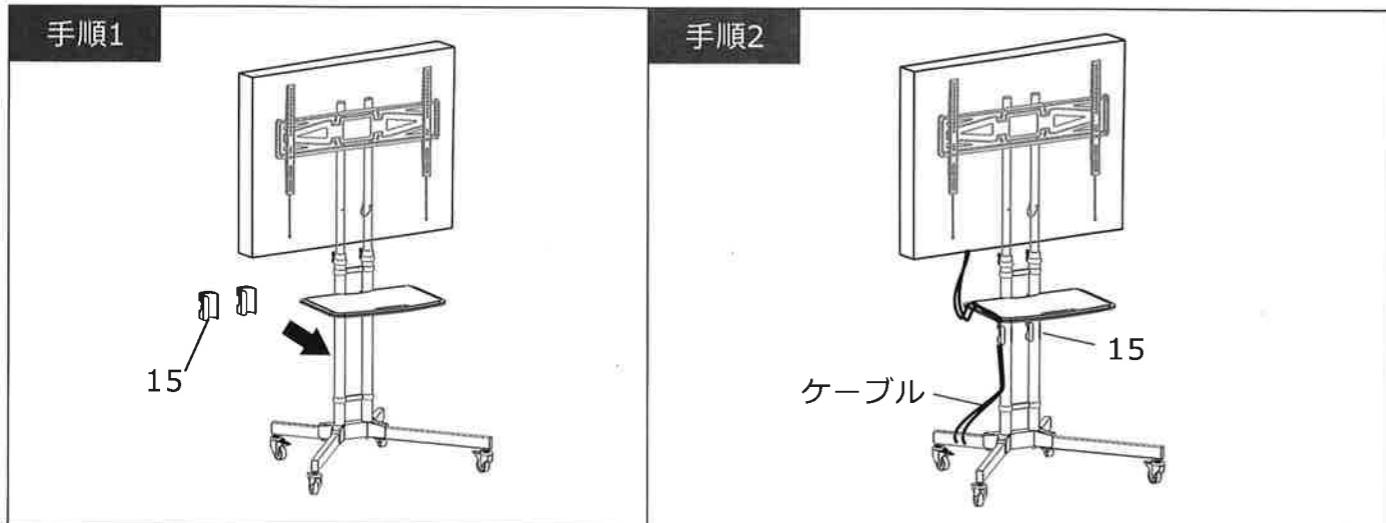


注1: 付属しているボルトは長すぎる場合、ワッシャー(A10/A11)を使って調整してください。  
注2: 曲面テレビの場合、テレビ用ブラケットとテレビの間にワッシャー(A10/A11)を付け加えてください。

## ステップ5.2: テレビの取り付け



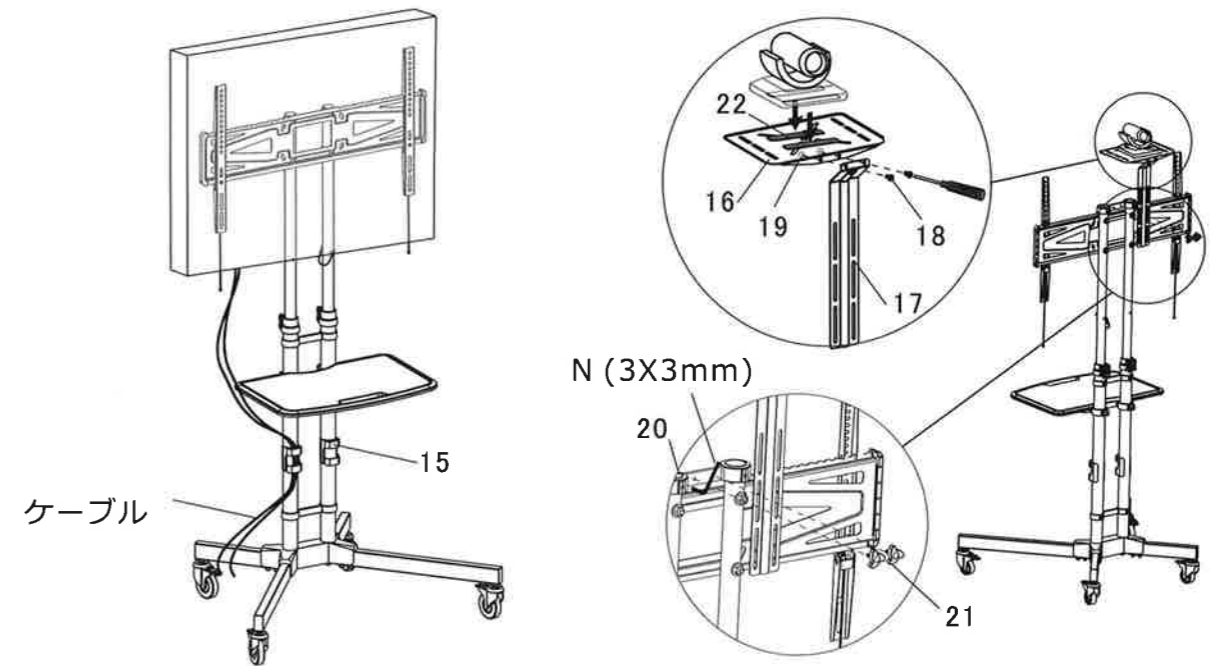
## ステップ6: ケーブル管理



## ステップ7: カメラ用棚板の取り付け

- 部品20を支柱につけて、3×3六角レンチでボルトをしっかりとねじります。
- 3M接着剤(22)をカメラプレート(16)に貼ります。
- カメラ用棚板(16)をサポートプレート(17)にしっかりと粘着します。
- ノブ(21)でサポートプレート(17)を部品20に固定します (サポートプレートの穴によって高度を調整できる)。

注: 組み立て用具 (六角レンチ)  
と説明書を大切に保管してください。



## 警告

- 本製品はパーツが付属しており、口に入れる場合、窒息の恐れがありますので、乳幼児の口の届かない場所に置いてください。
- 取り扱い説明書の内容をご確認いただき、組み立て方法を完全に了解してから始めてください。わからない場合、弊社にお問合せください。
- 安全のため、付属の部品を使って、二人で作業を行ってください。取り扱い地を誤った場合、死亡または重傷を負う恐れがあります。
- 壁寄せスタンドを分解したり、改造したりしないでください。
- モニターの重量を確認した上で組み立ててください。最大耐荷重40kgを超えないようご注意ください。
- ふすま、アコーディオンカーテンなどの前での使用は不安定になるため、設置しないでください。
- 室内でご利用ください。外で使用するなら損害あるいは人身傷害を起す恐れがあることをご了承ください。
- 湿度の高い場所に長時間置かないでください。サビの原因になります。
- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
- 安全のため、付属している部品をご使用ください。
- テレビの高さを調整する時、二人で作業を行ってください。落下や破損、怪我など事故の原因になります。
- 移動や設置する時、ラック下部に足先を入れないでください。